

令和2年台風第14号の対応

資料 7

令和3年2月22日
関東防災連絡会

～10月10日東京都三宅村、御蔵島村に大雨特別警報（土砂災害）を発表～



- 三宅村、御蔵島村に初めて大雨特別警報（土砂災害）を発表・・・平成25年8月の運用開始以降、島しょへの発表は初
- 東京都応急対策本部へJETT（気象庁防災対応支援チーム）を派遣し、東京都と連携。
- Webを活用した気象解説など、新たな形態で特に島しょ町村の防災対応を助言し、対話にもつながった。
- Webを活用した情報共有は、事前の安全確保行動の促進に寄与。⇒自治体からは即座に疑問が解消でき、極めて有効との意見

台風第14号経路図

連携して区市町村を支援

気象庁 気象台 **東京都**

都内62市区町村 (特に島しょ町村には随時)

電話や電子メールに加えて、
**Webによる気象解説と、
区市町村からの質問に回答する「対話」を実施**

東京都と連携し、市区町村の防災対応を支援

- ✓ 防災気象情報に応じて、電話・電子メールに加えwebによる気象解説
- ✓ 東京都応急対策本部への職員派遣（10月10日～11日：JETT）
- ✓ 随時のWeb気象解説では、島しょ町村から質問を受け更に解説、町村に特化した気象解説につながった



あなたのまちに気象防災アドバイザーを！

令和3年2月22日
関東防災連絡会



- 気象防災アドバイザーは、「地域の気象に精通し、地方公共団体の防災対応を支援することができる人材」として気象庁が委嘱した方々です。
- 現在、茨城県龍ケ崎市、新潟県三条市などの地方公共団体において活動中で、地域に精通した気象専門家として、気象台の手の届かないところまで地方公共団体をバックアップしています。

気象防災アドバイザー（気象台OB・OG等）の活動内容

- 平時：気象解説、気象講演（職員向け、住民向け）、防災マニュアル等策定支援、防災訓練
- 緊急時：地域に特化した気象状況の見通しの解説、防災気象情報の解説、避難情報の発令等への助言

茨城県龍ケ崎市



気象防災アドバイザーの指導の下、
気象を解説する市職員
(写真奥 右から2番目)

新潟県三条市



災害対策本部訓練
における活動
(写真奥 左から1番目)



市民を対象とした講座での
講師対応

気象防災アドバイザーに興味のある地方公共団体の方は、
地域の気象台または以下までお問い合わせください。

<制度全体に関するお問い合わせ先>

気象庁 総務部 企画課 地域防災企画室
メール：jma_wxad@met.kishou.go.jp
電話：03-6758-3900 (内線2210～2214)